

## 農業委員会等に関する法律が改正されました

農業委員会等に関する法律が改正されて、平成28年4月から新しい農業委員会制度が始まっています。今回の改正では、農業委員会の業務について農地等の利用最適化の推進（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）に取り組むことが重要な業務として位置づけられました。

### 農業委員会法の主な改正点

- **農業委員の選出方法の変更**  
農業委員の公選制が廃止され、町長が議会の同意を得て任命する。委員の過半数が認定農業者であること、農業委員会の所掌事務に関して利害関係のない者を1名以上、女性や青年を積極的に登用する。なお任命にあたっては、地域の農業者や農業団体等に候補者の推薦および募集を行います。
- **農地利用最適化推進委員の新設**  
農業委員とは別に、各地区において農地等の利用最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農業委員とともに地域で活動する農地利用最適化推進委員を委嘱することとなりました。

## 農業委員・農地利用最適化推進委員の定数が決定しました

平成28年12月議会において、農業委員12名、農地利用最適化推進委員11名とする定数条例が可決されました。多古町の現農業委員は、平成29年7月19日の任期まで在任し、任期満了後から新制度へ移行することとなります。

農業委員及び農地利用最適化推進委員の推薦および募集については、広報たこ3月号または町ホームページでお知らせします。

お問合せ●農業委員会事務局 ☎ 76-5403

## 「あなたも家事メン」スキルアップセミナー

日時●2月25日(土) 午前10時～午後2時  
場所●保健福祉センター  
対象●多古町に在住、または多古こども園に在園している3歳から5歳（平成28年4月1日現在）の児童を持つ家庭の父親  
定員●20名程度  
申込期限●2月10日(金)まで  
参加費●1家族200円  
内容●子どものお弁当作り  
その他●託児施設あり。食物アレルギーがある場合は申込時にお申し出ください。  
申込み・問合せ●子育て支援課 ☎ 76-5412



### 講師プロフィール

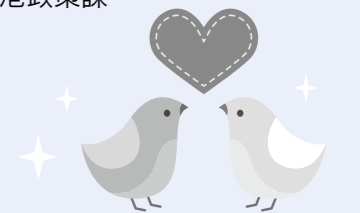


鹿島 日布美 氏

管理栄養士。ボランティア団体「えいようのわ。」の代表。2014年には共同代表を務める「キッチンの科学プロジェクト」が農林水産大臣賞を受賞するなど「食」を通してみんなが幸せになれるコミュニティをつくることを人生の指針に、食育ボランティアとしても活躍中。

## 「植草美幸の独身者応援セミナー～前向きなライフプランの描き方～」

日時●3月12日(日) 午後1時～3時  
場所●コミュニティプラザ  
対象●多古町に在住・在勤または在住希望の独身者の方  
定員●30名程度  
申込期限●2月28日(火)まで  
参加費●無料  
申込み・問合せ●企画空港政策課 ☎ 76-5409



### 講師プロフィール



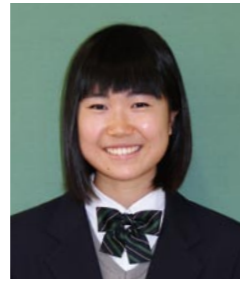
植草 美幸 氏

結婚相談所設立。結婚相談所業界と会員層を一掃するべくアパレル業界での経験を武器に男ウケ・女ウケを意識したファッション・メイクアップを自ら伝授、人間力アップをテーマに日々会員のカウンセリングにあたる。当結婚相談所は脅威の成婚率60パーセント以上を記録。

# 立ち直りを支えるのは地域のチカラ

「社会を明るくする運動」って？  
犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。この一環として行われた、第66回「社会を明るくする運動」千葉県県作文コンテストにおいて、中学生の部で千葉県推進委員会委員長賞（原知事賞）を受賞された作品を紹介します。

## 「未来は私達の手から」



多古中学校 3年  
長谷川 莉咲 さん

「非行」や「犯罪」について考えた時、最近、私達と同じ年代の若者たちによる犯罪が増えてきていることに気がつきました。特に、いじめ問題やネット・スマホなどによるトラブルは、ニュースでもよく耳にします。ではなぜ、このような非行や犯罪が起きてしまうのでしょうか。

原因は、周りの環境にあると私は思います。友達や家族間でトラブルが起きてしまうと、イライラしたり不安になったりすることがあります。このようなことが原因で、非行の道に走ってしまうのかもしれない。または、ネット・スマホの影響

響を受けて、罪を犯してしまうのかもしれない。しかし、こういった問題は改善できるはず。まず一番に、周りの環境を整えるには大人の力が必要。例えば、私の住んでいる多古町では「多古の子、町の子、みんなの子」というスローガンのもとに、地域の方々が町の子ども達を見守ってくださっています。地域の方々の協力が、事故防止や防犯につながり、私達は安心して過ごすことができるのです。

そして、一番変わらなければならぬのは私達、若者一人一人です。現代の若者は、何でもスマホに頼りすぎていて、自分ではいかと思いません。ネットやスマホを使った犯罪は、年齢を問わず注意しなければならぬ問題となっています。便利なものほど危険が潜んでいることを私達は忘れてはならないのです。

つまり、日本中の人々がよりよい社会にするために行動を起こせば、非行や犯罪はなくなるのです。一つ

ずつでも解決していけば、日本の社会は確実に明るくなると思います。もう一つ、社会を明るくするためには、私が最も伝えたいことがあります。それは、「ありがとう」と「ごめんなさい」を言葉にできる素直な心をもつことは、生きていく上でとても大切なことです。「ありがとう」や「ごめんなさい」を言われて嫌な気持ちになる人はいないでしょう。特に、「ありがとう」という言葉を口にするのは恥ずかしさがあるかもしれませんが、一瞬の勇気で世界は平和になります。言葉一つで、人と人の輪は広がっていくのです。

中学生を取り囲む現代社会は、大変便利になっていて一方で、様々なネットいじめやネット犯罪が起き、それに子どもたちが巻き込まれるケースが増加し、被害者だけでなく加害者になるケースも出ています。こうした社会を生きていかなければならないのが、私達です。非行や犯罪に巻き込まれない、加害者にならないためには、これからの日本を背負っていくのは私達だという自覚をもつことが必要です。未来は私達の手によって作られます。私自身も、非行・犯罪ゼロの社会にするために貢献できる人になりたいと思います。（原文の概略を掲載しています）

## 多古幹部交番が2月4日(土)に移転します

多古幹部交番が約400m離れた多古台の多古こども園隣に移転します。新たな多古幹部交番は木造平屋建てで、周囲の景観にも溶け込むよう色彩にも配慮されています。ロビーや駐車場も広くなり、お越しになる方も便利になります。免許更新なども従前のおり手続きできます。

【移転先】多古町多古字多古台2000番207

【電話番号】☎ 76-2128（移転後も変更なし）

